

| 教材教具および題材 | 学部 | 授業名（主たる教科領域） | 執筆者 |
|---------------------------|----|--------------|-----|
| 秋の色を使って デカルコマニーと落ち葉アート | 中 | 美術C | |

<ねらい>

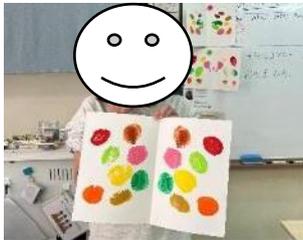
- 自然の中から秋の色を感じたり、見つけたりすることができる。
- 絵の具の配置を換え、偶然できる模様のおもしろさを楽しむ。
- 自然の材料を使い、表し方を工夫しながら制作する。

<内容（作成方法・使用方法・工夫点など）>

①四季の風景写真を見て、季節による色の移り変わりを感じたり、秋の色をみつけたりする。



②自分が感じた秋の色を使って、秋の木を作る。（デカルコマニー）



③落ち葉を拾いにいく。

④拾った落ち葉を、押し葉にする。

⑤押し葉を組み合わせて、自分がイメージしたものを表現する。



<良かった点・改善点（児童生徒の反応を含め）>

- ・四季折々の写真を見ることで、季節ごとの色や色の移り変わりに気付くことができた。
- ・落ち葉の大きさや形が様々なため、落ち葉を組み合わせで動物やイメージした物を表現することが難しかった。

<その他（材料、費用、購入先等）>

- ・風景写真、画用紙、絵の具、筆、落ち葉、ボンド液